

2014年4月1日
株式会社日立システムズ

広東華智立信軟件有限公司への追加出資と上海分公司設立について

経営のスピードアップと日立ブランドの活用により、中国向け事業の拡大を推進

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:高橋 直也、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、中華人民共和国(以下、中国)における IT サービス事業を強化するため、現在 49%を出資している広東華智立信軟件有限公司(董事長兼總經理:梅 傲寒、本社:広東省広州市/以下、広東華智立信)へ追加出資を行い、出資比率を 90%へと引き上げ、かつ経営権を取得するとともに、日立系統(広州)有限公司へと社名変更を行いました。あわせて、日系企業が多く進出しており、中国現地企業向けソリューションにおいても市場規模の大きい上海地区での事業を拡大するため、上海分公司を設立する予定です。

中国の継続的な経済成長や外国企業の進出等に伴い、中国における IT サービス市場は、年々拡大しています。こうした市場環境の下、広東華智立信は、日立システムズの高品質なシステム運用サービスを中国市場に展開することを目的に、広東華智科技有限公司と共同で 2011 年 5 月に設立した合弁会社です。

これまで、現地企業や日系企業向けにサーバーの遠隔監視や運用サービスなどを中心に手がけてきましたが、近年は日系企業向けのプラットフォームソリューションや財務会計ソリューションに加え、介護・福祉やリース業を中心とした現地企業向けのソリューションが急速に拡大しつつあり、事業体制の強化が求められていました。

こうした背景を踏まえ、日立システムズは、意思決定と経営のスピードアップ、国内営業部門・設計部門との連携強化、日立ブランドの活用による日系、日立グループ向けの IT サービス事業の拡大などを目的に、このたび広東華智立信に追加出資して経営権を取得するとともに、上海に同社の分公司を新設することを決定しました。

日立システムズは、中期経営計画で掲げる 2015 年度売上目標 5,000 億円、海外売上高比率 10%の達成に向けて各種施策を展開しています。今回の広東華智立信の経営権取得と上海分公司の新設による中国での事業体制強化を通じて、グローバル事業の強化・拡大を図り、本目標の達成をめざします。

■ 広東華智立信の概要(2014年3月末現在)

商号	広東華智立信軟件有限公司
設立年月	2011年5月
本社所在地	広東省広州市広州科学城彩頻路11号D座
URL	http://www.whis.com.cn/
代表者	董事長兼總經理 梅 傲寒 (広東華智科技有限公司總裁 兼務)
資本金	7,800万円
出資比率	広東華智科技有限公司 51%、株式会社日立システムズ 49%
事業内容	遠隔監視、ヘルプデスク、業務運用、BPM(Business Process Management)

■ 増資後の概要(2014年4月1日現在)

商号	日立系統(広州)有限公司
本社所在地	広東省広州市広州科学城彩頻路11号D座
代表者	董事長:小林 茂彦 總經理:山本 健治
資本金	1億8,700万円
出資比率	株式会社日立システムズ 90%、広東華智科技有限公司 10%
分公司	上海分公司(設立予定)
事業内容	プラットフォーム・保守事業、ソリューション事業

■ 日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い業務システム的设计・構築サービス、強固なデータセンター基盤を活用したアウトソーシングサービス、全国約300か所のサービス拠点とコンタクトセンターによるお客さまに密着した高品質な運用・保守サービスを強みとするITサービス企業です。日本のIT黎明期から先駆的に取り組んできたITサービスの実績・ノウハウを生かし、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守まで、ITのライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供しています。そして、ITの枠組みを超えてお客さまに新たな価値を創造し、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざしています。

詳細は、<http://www.hitachi-systems.com> をご覧ください。

■ 報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 矢野、杉山
〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目2番1号
TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : press.we@ml.hitachi-systems.com

以上

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。